

---

年 組 名前

---

次の（ ）に入る言葉をスライドプリントから探して答えてください（50点満点）

<内分泌系>

1. 内分泌系は、（ ア ）とともに、生体の（ イ ）をつかさどり、からだのいろいろな機能や発育を調節している。
2. 内分泌系のうち、分泌物を排出するための導管があるものを（ ウ ）というのに対し、導管をもたない腺を（ エ ）といい、この（ オ ）から分泌される化学物質をホルモンと呼ぶ。
3. ホルモンの分類は、その化学的構造により、（ カ ）型、（ キ ）型、（ ク ）型の3種類に分けることができる。
4. 血液中を流れるホルモンは、それぞれの（ ケ ）の受容体に結合し、作用を発現する。
5. 甲状腺のホルモンは、（ コ ）と（ サ ）であり、それぞれT4、T3とも呼ばれる。
6. 甲状腺ホルモンの調節は、（ シ ）や（ ス ）で行われており、精神興奮・寒さ・妊娠時に分泌が増加する。
7. 副腎から分泌されるホルモンは、副腎皮質ホルモンと（ セ ）である。
8. 副腎皮質ホルモンはいわゆるステロイドで、（ ソ ）と総称される。球状帯からは電解質代謝に関係する（ タ ）、束状帯からは炭水化物、たんぱく質代謝に関係する（ チ ）、網状帯からは（ ツ ）が分泌されている。
9. 副腎髄質ホルモンには、（ テ ）と（ ト ）があり、交感神経の支配、刺激によって分泌される。
10. 膵臓の内分泌腺であるランゲルハンス島から分泌されるホルモンのうち、A細胞からは（ ナ ）、B細胞からは（ ニ ）が分泌される。この2つのホルモンのうち、血糖を下げる作用をもつものは（ ヌ ）である。
11. 血中のブドウ糖の濃度は、空腹時で（ ネ ）～（ ノ ）mg/dlである。

<泌尿器系>

1. 腎臓は、暗赤色の（ ハ ）形の器官で、左右に1対ある。
2. 腎臓の断面は、髄質と（ ヒ ）に区別される。
3. 腎皮質には、（ フ ）があり、（ ヘ ）は、糸球体とこれを包むボウマン嚢からなる。（ ホ ）とそれに連なる尿細管をネフロンという。

4. 糸球体は、糸玉状の毛細血管の集まりで（ マ ）細動脈という1本の細動脈から入り、多くの血管に分岐したのちに再び合流して1本の（ ミ ）細動脈になり、糸球体から出ていく。

5. 糸球体囊でろ過された（ ム ）は、尿細管に送られる。尿細管は、4つの部分から構成され、（ メ ）→（ モ ）→（ ラ ）→集合管となって複雑にループを描いて腎乳頭から腎杯に開口する。

6. 左右の腎盂から流れ出た尿は、尿管を下降し、（ リ ）に貯留する。尿管は、（ ル ）の壁を斜めに貫いているが、これは、（ レ ）から尿管への尿の（ ロ ）を防ぐためである。

7. 排尿のしくみに必要なのは、腹筋の収縮による（ ヤ ）の上昇と、（ ユ ）の弛緩である。

8. （ ヨ ）とは、尿の生成が少なくなることであり、（ ワ ）とは、膀胱に尿があるのに排尿できないことをいう。また、（ ヲ ）とは、不随意または無意識に排尿が起こることをいう。

9. 尿の性状と成分は、血液の状態を恒常に保つように変化しており、飲食物、身体の活動状態、（ ア ）発熱などのいろいろな条件によって変化する。

10. 腎臓の主な機能は、体内の物質代謝の（ イ ）の大部分を排泄することと、体液の（ ウ ）および多くの（ エ ）を調節することである。

11. 尿の再吸収では、体に必要なものはすべて再吸収されるが、ナトリウムなどの塩類で過剰なものは（ オ ）に排泄される。